

# 緩和ケア通信 令和2年第2号

令和2年8月24日

## 津島市民病院緩和ケア病棟理念

- つね(常)に寄り添い
- しんし(真摯)な心で
- まごころ(真心)こめて
- その人の持つ生きる力を支援いたします



## もっと知って！緩和ケアQ&A

Q. 余命わずかしかない父が一般病床に入院しています。現在、多くの病院・施設では新型コロナウイルス感染予防のため、外部の人が病院に入ることをできるだけ控えるように指示されていますが、緩和ケア病棟では特別に面会制限は許されるのでしょうか？

A. 辛い状態にあるとき、患者さんにしてみればできるだけ家族に来てもらいたい……。家族や友人からすれば、今のうちにいろいろ会って話をしておきたい……。と思われることは必然的でしょう。実際、終末期に直面する様々なつらさは、薬による治療だけでなく、家族などとのコミュニケーションにより和らぐことも十分あるわけで、面会制限はそういった機会をなくしてしまいます。私たち緩和ケア病棟で働くスタッフは「患者さんと家族に十分な時間を取らせてあげたい」「面会制限の説明をすることがしのびない」など医療者もジレンマを抱えています。

日本緩和医療学会・日本ホスピス緩和ケア協会・国立がん研究センターの調査における調査結果では98%の病院で面会制限を行っていました。

当院の緩和ケア病棟でも例外ではありません。

ご家族が来院された時には病棟でのご様子をお話させて頂き、お電話での対応も致しております。

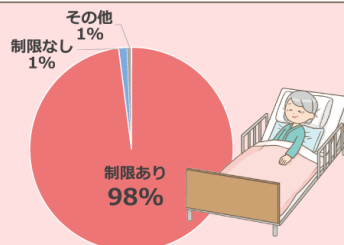
当院では無線ランの整備がないため、オンラインでの面会はできない現状です。何卒、ご理解・ご協力お願い致します。



昔懐かしい駄菓子

緩和ケア病棟では毎年、患者さんとご家族に夏を楽しんでいただけるように、金魚すくいや射的などの遊び、綿菓子の提供などを行っています。患者さんやご家族と一緒に盆踊りを踊ったりしますが、今年はコロナの影響で談話室での夏まつりは中止せざるを得ない状況でした。そこで、浴衣姿の看護師や法被を着た薬剤師さんや栄養士さんが各部屋に訪室して、お好みのかき氷やお抹茶、煎れたての珈琲を提供させていただきました。記念のお写真を一緒に撮ってお部屋に飾り、患者さん、ご家族に喜んでいただけました。

緩和ケア病棟での面会制限



夏の暑さに負けずに咲いている庭園のゼラニウム